

オートシールド デュオ™

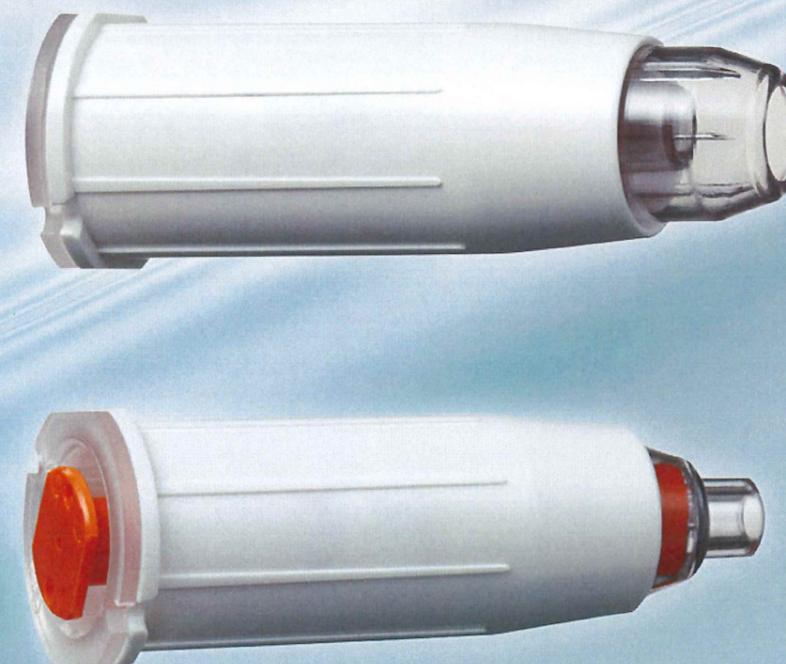
両端自動カバーによる針刺し損傷防止機構付きペン型注入器用注射針




embecta™

進化した安全機構、ダブル防御で、 針刺し損傷からあなたを守ります。

医療従事者の皆様の声にお応えして進化した製品の登場です。
針先側（患者様側）と後針側（薬液側）両端のカバーが自動で作動することで、
注射前後の針刺し損傷から医療従事者の皆様を守ります。



オートシールド デュオ™

両端自動カバーによる針刺し損傷防止機構付きペン型注入器用注射針

ダブル防御の安全サインは「赤」と「オレンジ」

防御1

針先側（患者様側）抜針後、自動的に針先が内シールドに保護されロックします。使用后、リキャップの必要はありません。

穿刺前



抜針後



「赤ライン」は安全のサイン

防御2

ペン型注入器から取り外すと、自動的に後針が後針カバーに保護されロックします。

使用前



使用后



「オレンジのカバー」は安全のサイン

安心ポイント+

① 透明なシールド

穿刺前、抜針後に針の確認が容易です



空打ち時の薬液の流出やシールドに付着した薬液の確認が容易です

② カチッと鳴ったら注入開始

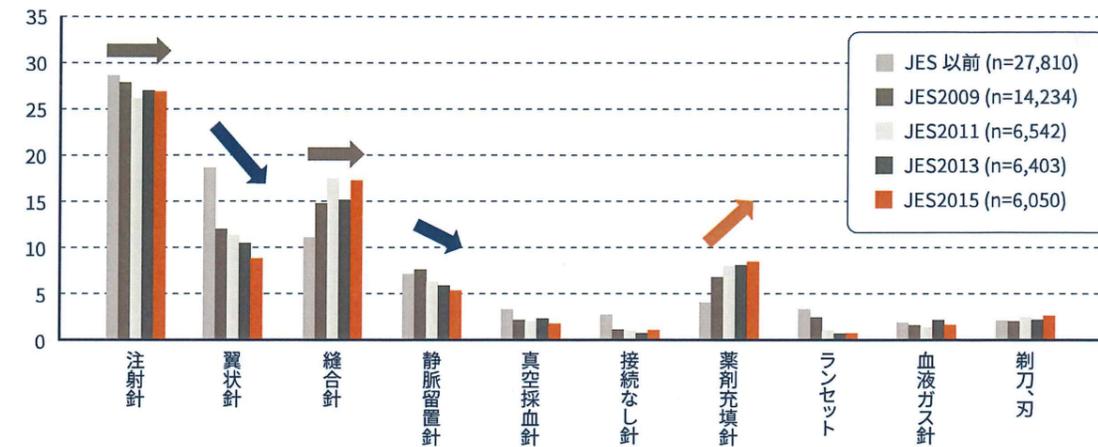
皮膚に穿刺する際に、針先を覆う透明のシールドが完全にスリーブ内に収納されるとカチッと音が鳴るので、注入開始のタイミングが明瞭です。



医療従事者にとって、自己注射で用いるペン型注入器用注射針は針刺し損傷リスクの高い鋭利器材です。

針刺し・切創の原因器材

- 翼状針、静脈留置針の割合は減少
- 縫合針の増加は止まっている
- 薬剤充填針が増加傾向
- 使い捨て注射針は依然として最も割合が多い

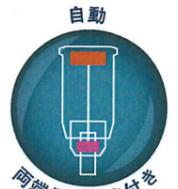


エビネット日本版サーベイランスに基づく針刺し・切創の原因器材の内訳推移

薬剤充填針：インスリンやGLP-1受容体作動薬、骨粗鬆症、関節リウマチの治療薬投与などに使う薬剤充填式注射器に使用する自己注射用針

ランセット：微量採血を行うための穿刺針

〔職業感染制御研究会, エビネット日本版サーベイ2015 (JES2015) 針刺し・切創及び皮膚粘膜曝露. より転載; ©職業感染制御研究会〕



オートシールド デュオ™

両端自動カバーによる針刺し損傷防止機構付きペン型注入器用注射針

カタログ番号 329705

GTINコード (箱) 00383017970536

包装単位 100本入/箱

針規格 30G (0.30mm) × 5mm

管理医療機器 医薬品・ワクチン注入用針 再使用禁止

医療機器承認番号：22300BZX00136000

販売名：オートシールド

※ 本品はJIS A型注射針です。

JIS A型注射針に対応する各社のペン型注入器と組み合わせてご使用いただけます。

embecta™

製造販売元

エムベクタ合同会社

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-1-1 日比谷フォートタワー 10F

カスタマーサービス：0120-106-893 9:00~17:00 (土日祝、年末年始を除く)

embecta.com/jp/ja-hcp

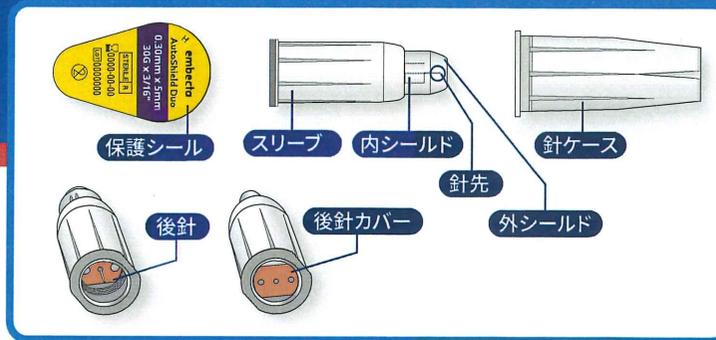
embecta and the embecta logo are trademarks of Embecta Corp. All other trademarks are the property of their respective owners.
© 2025 Embecta Corp. All rights reserved.
EMB-04757-01

オートシールド デュオ™

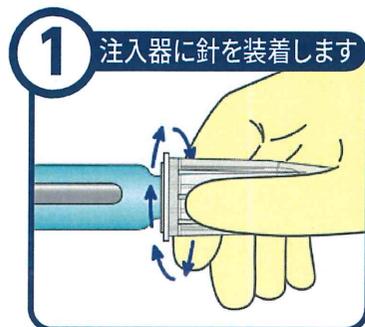
両端自動カバーによる針刺し損傷防止機構付きペン型注入器用注射針

使用手順

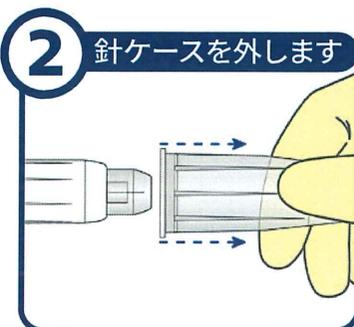
オートシールド オンラインご利用ガイドムービーはこちら
<http://www.embecta.jp/autoshield-video>



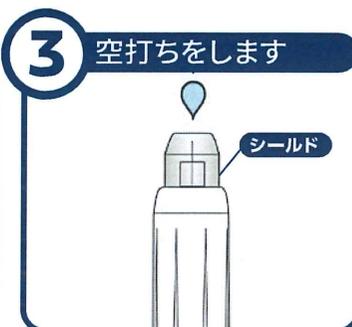
針の取り付けと注射の準備



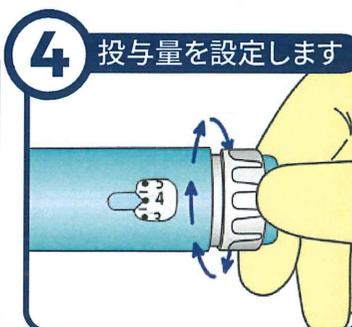
まっすぐ奥まで差し込み、止まるまで時計回りにまわしてください。



針ケースをまっすぐ引っ張って外してください。



シールド内の針先から薬液が出ることを確認してください。



ペン型注入器の取扱説明書に従ってペン型注入器のダイヤルをまわしてください。

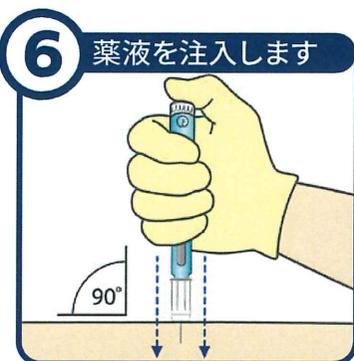
ご使用前にお読みください

- 本品及び使用するペン型注入器の添付文書及び取扱説明書、使用する医薬品の添付文書（注意事項等情報）をよく読んでお使いください。
- 注射に際しては皮下注射に適した部位を選んでください。
- シールド及び後針カバーに触れないでください。手指に怪我をする原因となります。
- 万一、安全機構が作動しなかった場合、または使用の中断等の理由により安全機構が作動していない本品を注入器から取り外す場合は、針に触れないよう注意して取り外し、速やかに耐貫通性廃棄容器に廃棄してください。この場合、誤って自分や他の人を針で傷つけないように十分注意してください。

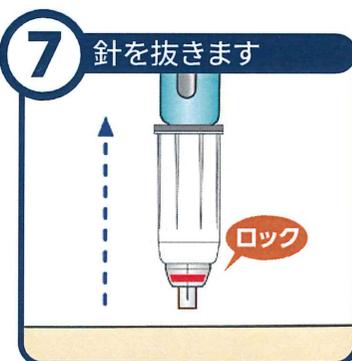
薬液の注入と針の廃棄



スリーブの縁が皮膚に接するまで一気に挿入してください。シールドがスリーブ内に入ると、カチッと鳴ります。



穿刺後、内シールド及び外シールドが戻らないよう、一定の力を保ち、薬液を注入してください。



内シールドが自動的にスライドし、赤いラインが現れてロックします。



オレンジの後針カバーが自動的にスライドし、ロックします。



オートシールド デュオ™

両端自動カバーによる針刺し損傷防止機構付きペン型注入器用注射針

オートシールド デュオ™

両端自動カバーによる針刺し損傷防止機構付きペン型注入器用注射針

販売名	オートシールド
医療機器承認番号	22300BZX00136000
針サイズ	30G(0.3mm)×5mm
カタログ番号	329705
包装単位	100本入/箱



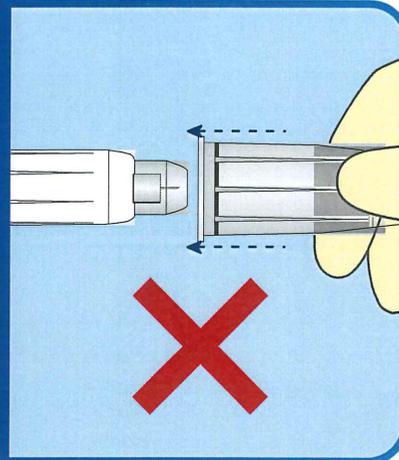
こんな時、ご注意ください

1

注射前の準備時

注射前に再度針ケースをかぶせないでください。

*リキャップすると外シールドに針ケースがあたってロックがかかるおそれがあります。使用前、使用后ともに先端のシールドは触らないようにしてください。

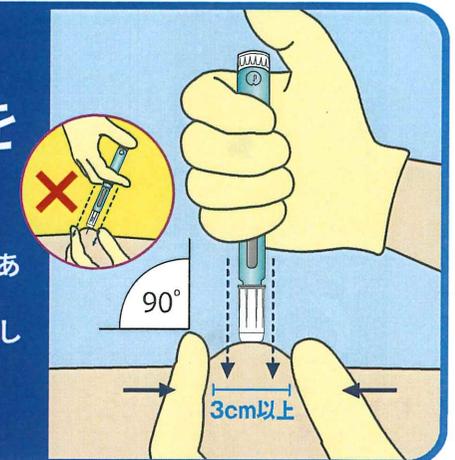


2

皮膚のつまみ上げをする場合

皮下組織が薄く筋肉注射になるおそれがある場合、つまみ上げを行ってください。
つまみ上げた幅は3cm以上になるようにしてください。

*斜めに穿刺したり、皮膚をつまんでいる指に向けて穿刺しないでください。

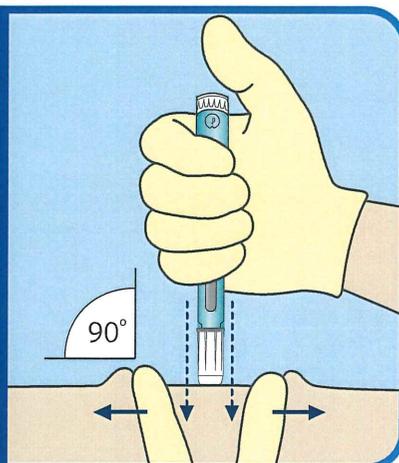


3

皮膚にシワ、たるみ等がある場合

皮膚のシワ、たるみ等の理由によって、穿刺中に本製品と皮膚の境界が見えなくなるおそれがある場合、皮膚を伸展させて穿刺してください。

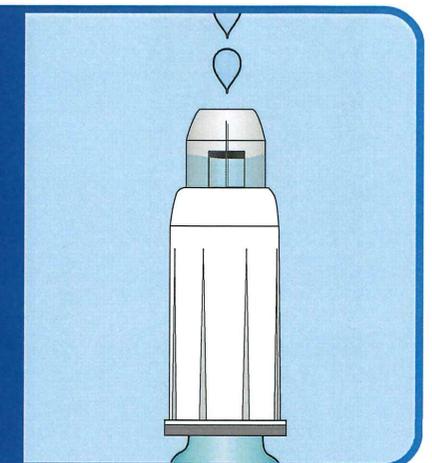
*穿刺時にスリーブの縁が皮膚に接しているか確認が必要です。



4

注射後、皮膚表面に薬液が付着した場合

*注射後、皮膚表面に薬液が残る場合、薬液が注射できずに漏れたのではないかと心配されるケースがあります。これは、空打ちの際、透明シールド内に付着した薬液が皮膚表面に残ったため、薬液漏れではありません。



オートシールド
ご利用ガイドムービーは
こちら



製造販売元

エムベクタ合同会社

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-1-1 日比谷フォートタワー 10F

カスタマーサービス: **0120-106-893** 9:00~17:00 (土日祝、年末年始を除く)

embecta.com/jp/ja-hcp

embecta and the embecta logo are trademarks of Embecta Corp. All other trademarks are the property of their respective owners.

© 2025 Embecta Corp. All rights reserved.

EMB-03819-01


embecta™

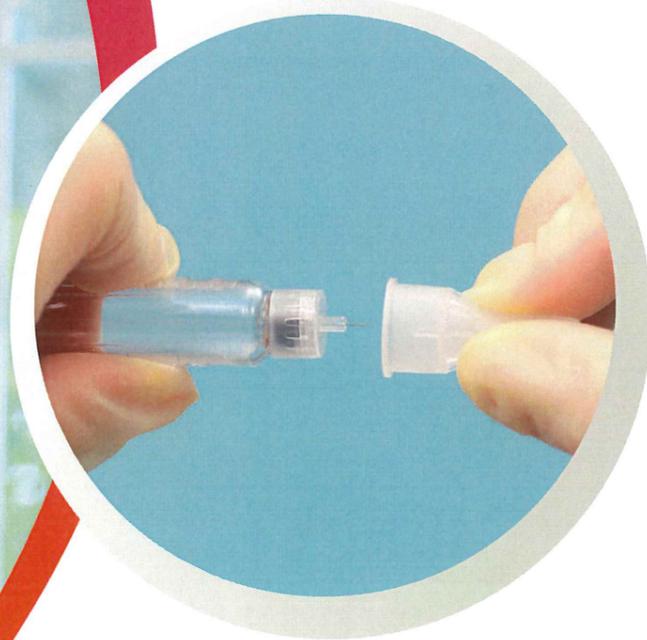
針刺し損傷

経済的損失

- 血液曝露した医療従事者の血液検査費や治療費
- 針刺し損傷の事務処理に費やされるスタッフの労働時間
- 受傷者が業務を離れることによる新たな人件費
- 訴訟に至った場合の費用

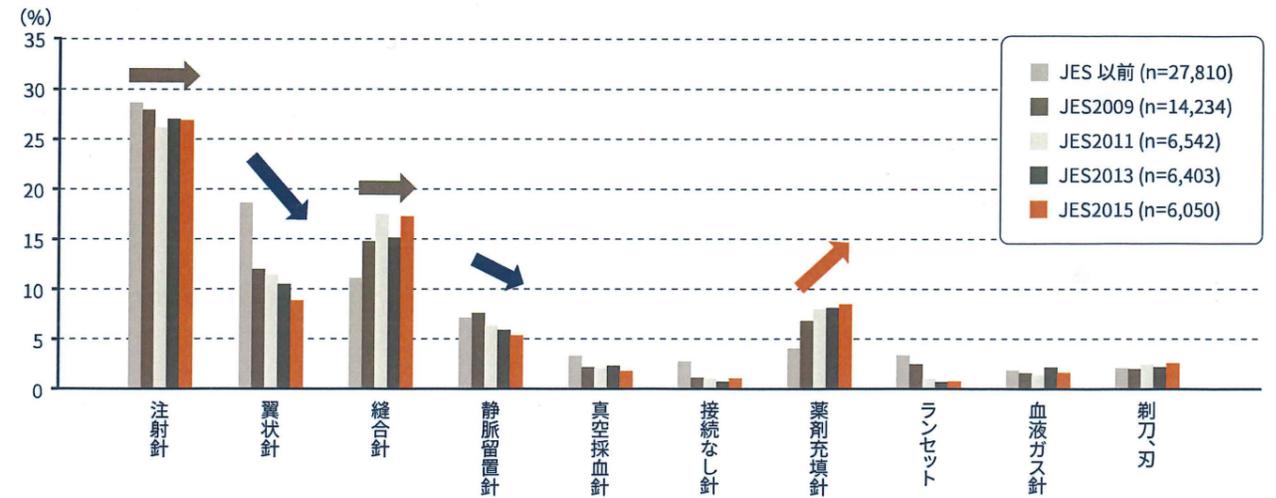
精神的負担

- 検査結果を待つ受傷者と周囲の人々の恐怖と不安
- 感染してしまった受傷者と家族の精神的苦痛



インスリン注射による針刺し損傷が、増加しています。

針刺し切創の原因器材



エビネット日本版サーベイランスに基づく針刺し・切創の原因器材の内訳推移

薬剤充填針：インスリンやGLP-1受容体作動薬、骨粗鬆症、関節リウマチの治療薬投与などに使う薬剤充填式注射器に使用する自己注射用針

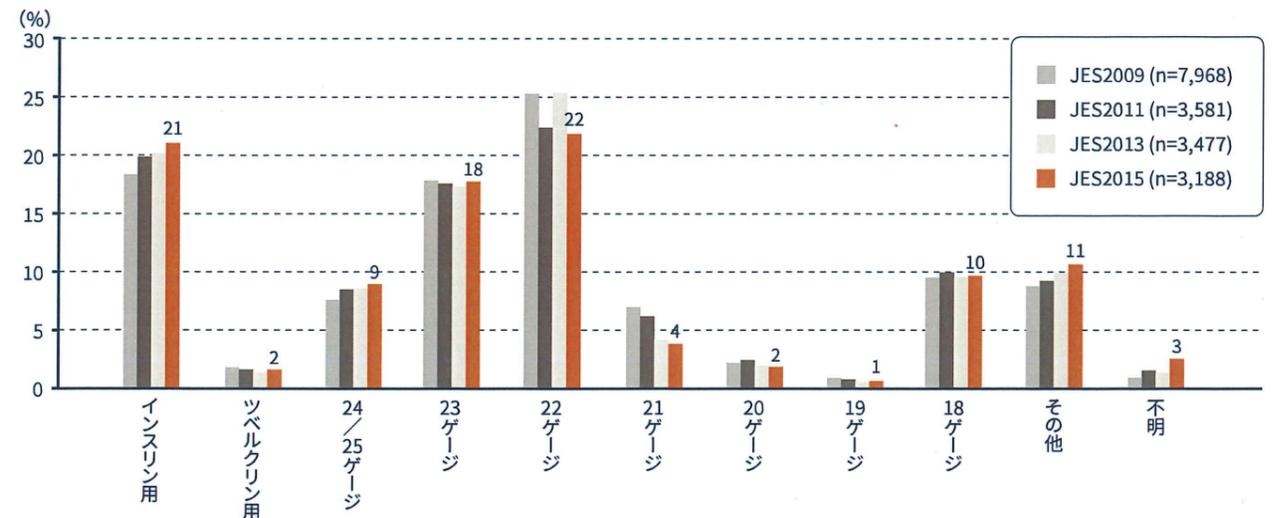
ランセット：微量採血を行うための穿刺針

[職業感染制御研究会, エビネット日本版サーベイ2015 (JES2015) 針刺し・切創及び皮膚粘膜曝露. より転載; ©職業感染制御研究会]

中空針の針刺し損傷で、インスリン用が増加傾向です。

中空針のゲージ数

- インスリン用、22ゲージ、23ゲージが多い (21、22ゲージが減少)
- インスリン用が増加傾向



[職業感染制御研究会, エビネット日本版サーベイ2015 (JES2015) 針刺し・切創及び皮膚粘膜曝露. より転載; ©職業感染制御研究会]

針刺し損傷が1件発生しただけで、膨大な費用負担が。

針刺し損傷が1件発生した場合の損失(例)

患者のHBs抗原(+) 受傷者のHBs抗体(-) の場合	
針刺し直後対応 患者・受傷者 (肝機能検査・HBs抗原・HBs抗体・HCV抗体・HIV抗体)	計 119,310 円
針刺し直後対応 受傷者 (B型肝炎ワクチン接種、B型肝炎免疫グロブリン投与)	
フォローアップ 受傷者 [B型肝炎ワクチン接種2回(1ヶ月 6ヶ月)、肝機能検査・HBs抗原・HBs抗体・HCV抗体・HIV抗体(6ヶ月)]	

[西内由香里(京都府立医科大学附属病院感染対策部). Japanese Journal of Infectious Diseases 2013; 22(5): 75-80.]

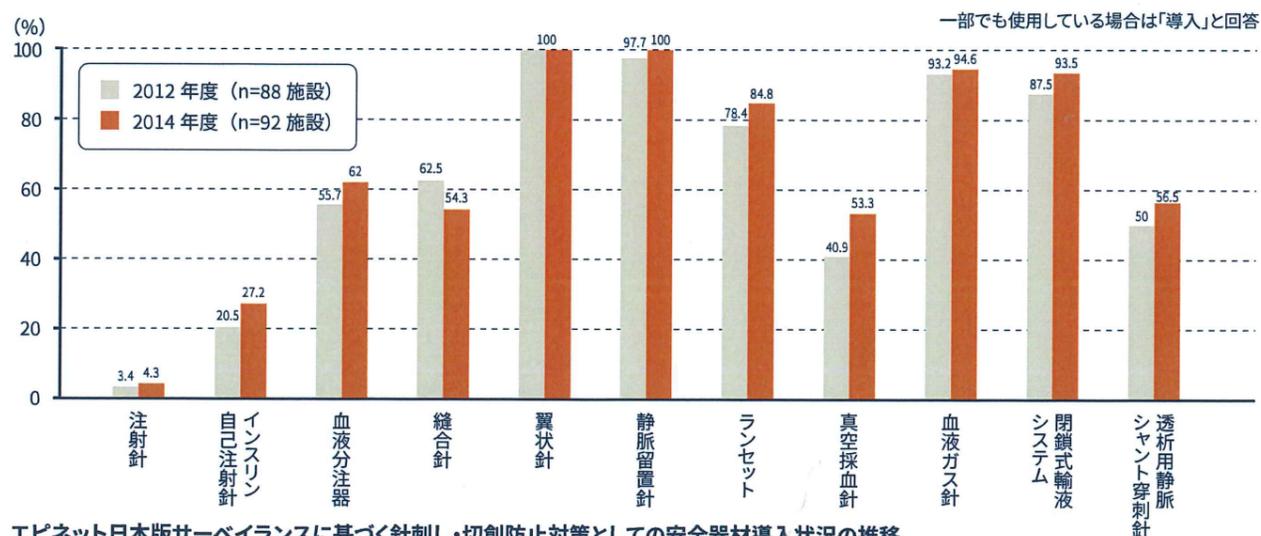
針刺し損傷が起きた時の精神的負担は大きい。

家族に
どう説明したら
よいだろうか？

今後の
検査や治療の
ことが心配？

これから先も
仕事を続けられる
だろうか？

インスリン用自己注射針の安全器材導入は低推移。



エビネット日本版サーベイランスに基づく針刺し・切創防止対策としての安全器材導入状況の推移
[職業感染制御研究会, エビネット日本版サーベイ2015 (JES2015) 針刺し・切創及び皮膚粘膜曝露. より転載; ©職業感染制御研究会]

針刺し損傷防止に有効な『工学的管理』

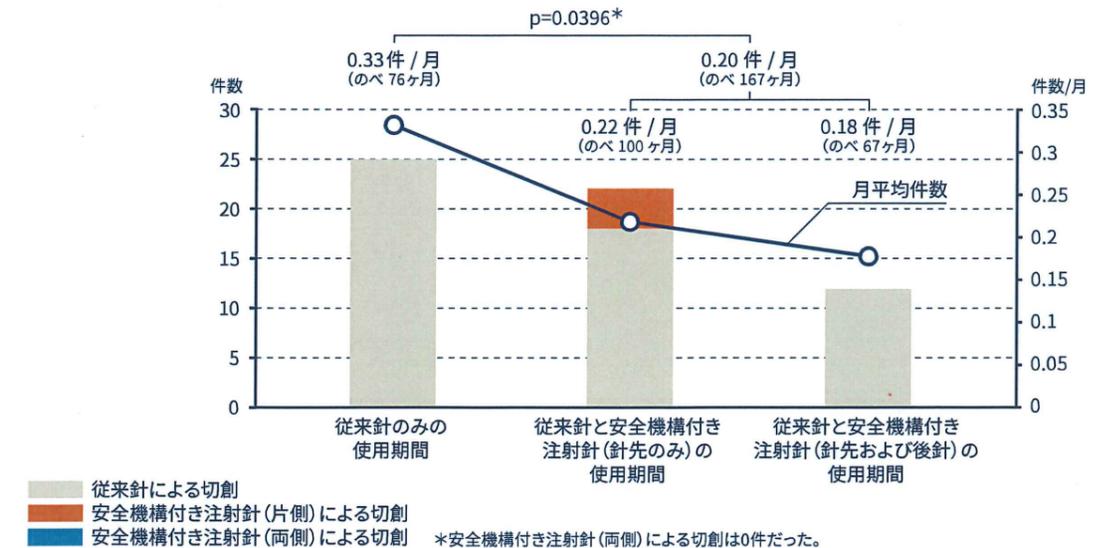
針刺し損傷の2大要因は、「器材の取り扱い方法」と「器材の構造上の特性」であるとされ、米国疾病予防管理センター (CDC) は、その防止策として「作業管理」と「工学的管理」について提唱しています。

作業管理	工学的管理
<p>リキャップ禁止、速やかに廃棄容器に廃棄するなどの作業手順 安全は医療従事者の器材の取り扱いに委ねられている</p>  <p>リキャップ禁止</p>  <p>リムーバー</p>  <p>廃棄ボックス</p>	<p>針刺し損傷防止機構を有する安全器材の使用 針器材自体に安全機構が組み込まれた製品を使用することにより、針刺し損傷を防止する</p>  <p>針刺し損傷防止機構付きペン型注入器用注射針</p> <p>販売名: オートシールド™ 医療機器承認番号: 22300BZX00136000</p>

[参考資料: 満田年宏 監訳 針刺し損傷防止プログラムの計画、実施、評価に関するCDCワークブック/Workbook for Designing, Implementing, and Evaluating a Sharps Injury Prevention Program. U.S. DEPARTMENT OF HEALTH AND HUMAN SERVICES Public Health Services Centers for Disease Control and Prevention (CDC)]

オートシールド デュオ™ (両端自動カバーによる針刺し損傷防止機構付きペン型注入器用注射針) は、作業管理のみでは防止しきれない針刺し損傷を防止するための『工学的管理』を可能にする製品です。

針刺し損傷防止機構付きペン型注入器用注射針導入後、針刺し・損傷の発生件数は減少しています。



[國島広之(聖マリアンナ医科大学感染症学講座)ほか. 針刺し損傷防止機構付ペン型注入器用注射針の導入による医療従事者の効果. 日本環境感染学会誌 2017; 32: 123-6.]



製造販売元
エムベクタ合同会社
〒105-0003 東京都港区西新橋 1-1-1 日比谷フォートタワー 10F
カスタマーサービス: 0120-106-893 9:00~17:00 (土日祝、年末年始を除く)
embecta.com/jp/ja-hcp

embecta and the embecta logo are trademarks of Embecta Corp. All other trademarks are the property of their respective owners.
© 2025 Embecta Corp. All rights reserved.
EMB-03657-01